

## コンクリート保護用 高流動・耐摩耗エポキシモルタル

# アルファテック645F

アルファテック645Fは、耐摩耗性能の高いエポキシ樹脂にガーネット骨材を配合した高強度で高耐久な耐摩耗エポキシモルタルです。土砂や転石による耐摩耗性能と耐衝撃性能が高く、乾燥面はもとより濡れたコンクリートの接着性能と流動動性に優れることから、河川堰・導水路・下水道など摩耗するコンクリート構造物の型枠充填による鉛直面や傾斜面保護、寒冷期の平坦面保護に優れた機能を発揮します。



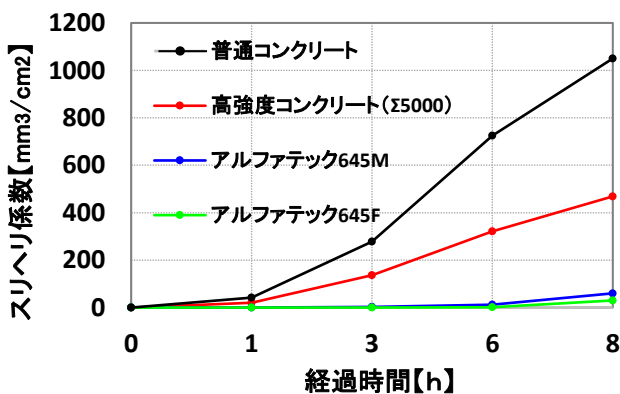
### 主な特徴

- 土砂や転石に優れた耐摩耗性能と耐衝撃性能を有します。
- 高い接着・圧縮・曲げ・引張強度と耐久性能に優れます。
- 流動性が高く鉛直面や傾斜面の型枠充填性能に優れます。
- 乾燥面はもとより濡れたコンクリートの接着性能に優れます。
- 硬化が速く数時間で初期強度を発現し、1日で硬化をほぼ完了します。
- 耐候・耐水・耐海水・耐油・耐化学薬品性に優れます。

### 主な用途

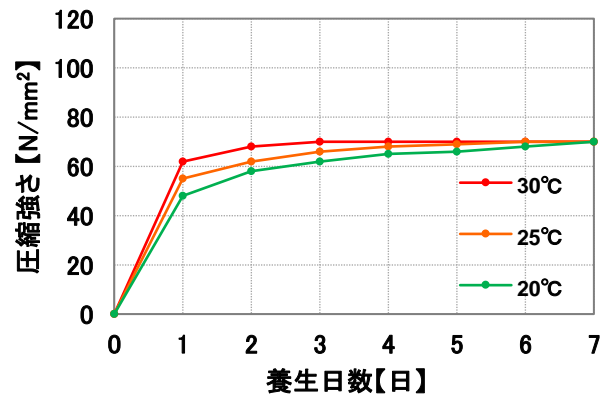
- 河川堰・河川橋脚・導水路・下水道・排水路など鉛直面や急斜面コンクリート保護、寒冷期の平坦面コンクリート保護。

### スリヘリ試験



(財)電力中央研究所 奥田式スリヘリ試験

### 強度発現



### テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)			
	アルファテック645F		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	無色	淡黄色	灰色
外観(混合)	灰色		
混合比(重量)	100	58	—
混合比(重量)	1(樹脂)		6.35(骨材)
比重	2.7±0.1		
可使用時間(10Lスケール)	40分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	23°C × 1日	50
		23°C × 7日	70
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7181	23°C × 7日	8000
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7171	23°C × 7日	35
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7161	23°C × 7日	20
圧縮せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C × 7日 (乾燥)	20 MF 以上
		23°C × 7日 (湿潤)	15 MF 以上
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C × 7日 (乾燥)	6 MF 以上
		23°C × 7日 (湿潤)	3 MF 以上
引張接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/鋼材相互)	AK 9601	23°C × 7日 (乾燥)	15 COF
		23°C × 7日 (湿潤)	13 COF
付着性 (N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/コンクリート板)	JIS K 5600 (建研式)	23°C × 7日 (乾燥)	2 CF
		23°C × 7日 (湿潤)	2 CF
衝撃強さ (N-mm/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7111	23°C × 7日	2
硬 度 (ショアーD)	JIS K 7215	23°C × 7日	80
スリヘリ係数 (mm <sup>3</sup> /cm <sup>2</sup> )	スリヘリ試験機8時間	23°C × 7日	15

※AK9601は社内規格 ※ MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊 CF:コンクリート破壊  
※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

### 使用方法

- ①下地処理:コンクリートのレイタンス・脆弱部・浮き骨材・粉塵などを除去して下さい。
- ②型枠固定:鉛直面や斜面充填用の型枠は、内面に剥離剤(FRP用固形ワックス)を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテで漏れ止めシールをして下さい。  
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③プライマー塗布:施工面にアルファテック340または342エポキシプライマーを200g/m<sup>2</sup>を目安に全面塗布して下さい。  
◇使用方法は、アルファテック340・342のカタログを参照して下さい。  
◇通常アルファテック340を使用し、低温時にアルファテック342を使用して下さい。
- ④樹脂混合:ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分混合して下さい。  
・推奨樹脂ミキサー:HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(φ115mmタービンスクリュータイプ)、混合は200~300rpmで使用して下さい。  
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。  
◇小分けする場合は主剤と硬化剤を混合比で使用して下さい。
- ⑤モルタル混合:パン型モルタルミキサーに骨材1袋を入れ、ミキサーを回転しながら混合樹脂液を徐々に流し込み、残り1袋の骨材を注ぎ足し、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨ミキサー:パン型モルタルミキサー(回転数33/40rpm、容量40L)  
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
- ⑥モルタル打設:混合後のエポキシモルタルは、速やかに打設して下さい。

### 容器形態

【46.3kg / 17L セット】

主 剤 4.0kg (角缶またはペール缶)  
 硬化剤 2.3kg (角缶またはプラスチックボトル)  
 骨 材 (005) 20kg × 2袋 (防湿紙袋)

※製品改良のため予告なく記載事項を変更することがあります。

### 注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は大量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO K.K.**

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
 URL:https://alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp  
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN  
 神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
 6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN